



Hyperlocation の設定

- [Cisco Hyperlocation の有効化 \(1 ページ\)](#)

Cisco Hyperlocation の有効化

Cisco Hyperlocation ソリューションは、ソフトウェアおよびハードウェアのイノベーションの組み合わせによって高度なロケーション機能を実現するテクノロジースイートです。この Cisco Hyperlocation ソリューションにより、Cisco DNA Spaces に接続されたクライアントの位置精度が大幅に向上します。このソリューションは、Wi-Fi 信号の到達角度 (AoA) を使用して、接続されたモバイルデバイスの位置を判定します。

Cisco Hyperlocation は、hyperlocation モジュールと hyperlocation アンテナを備えた次のアクセスポイントで使用できます。

- Cisco Aironet 3700 シリーズ アクセスポイント (HyperLocation アンテナが必要)
- Cisco Aironet 4800 シリーズ アクセス ポイント

Cisco Hyperlocation は、次のコンポーネントを使用して展開できます。

- シスコ ワイヤレス コントローラ または Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ
- Cisco DNA Spaces
- Cisco DNA Spaces : コネクタ



(注) Cisco CMX は Cisco Hyperlocation に必要ありません。

Cisco DNA Spaces は、高度なロケーションアルゴリズムを使用して、ワイヤレスクライアントから収集した位置情報から位相差を抽出します。これにより、Cisco DNA Spaces は最適な展開において、関連付けられたワイヤレスクライアントを最大1メートルの精度 (50%のエラー距離) で特定できます。

位置の精度が向上すると、RSSI ベースの位置と比較して、より詳細な分析データが提供されます。

Cisco Hyperlocation は、次のコントローラで使用できます。

- シスコ ワイヤレス コントローラ でサポート
- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ でサポート

Cisco Hyperlocation の設定方法

このタスクでは、ネットワークで Cisco Hyperlocation を有効にする方法について説明します。このタスクでは、Cisco DNA Spaces がクライアントデバイスから Hyperlocation パケットを受信しているかどうかを確認する方法も示します。

[Packet rate frequency] : すべてのアクティブデバイスおよび関連付けられたデバイスから、Cisco DNA Spaces は 10 秒ごとにパケットを受信します。標準 RSSI の場合、パケットの頻度はデバイスのプロービングによって異なります。ただし、Wi-Fi プローブパケットの一般的な頻度は 30 秒から 1 分です。

始める前に

- ご使用のコントローラのバージョンがネットワークの Cisco Hyperlocation のアクセスポイントと互換性があることを確認します。
- Cisco DNA Spaces が コントローラ のバージョンをサポートしていることを確認します。
「[互換性マトリクス](#)」のセクションを参照してください。
- Cisco CMX と Cisco DNA Spaces のアカウントの両方が同じ コントローラ に接続されている場合は、Cisco CMX 上の Cisco Hyperlocation を必ず無効にします。

ステップ 1 コントローラの Hyperlocation を有効にします。

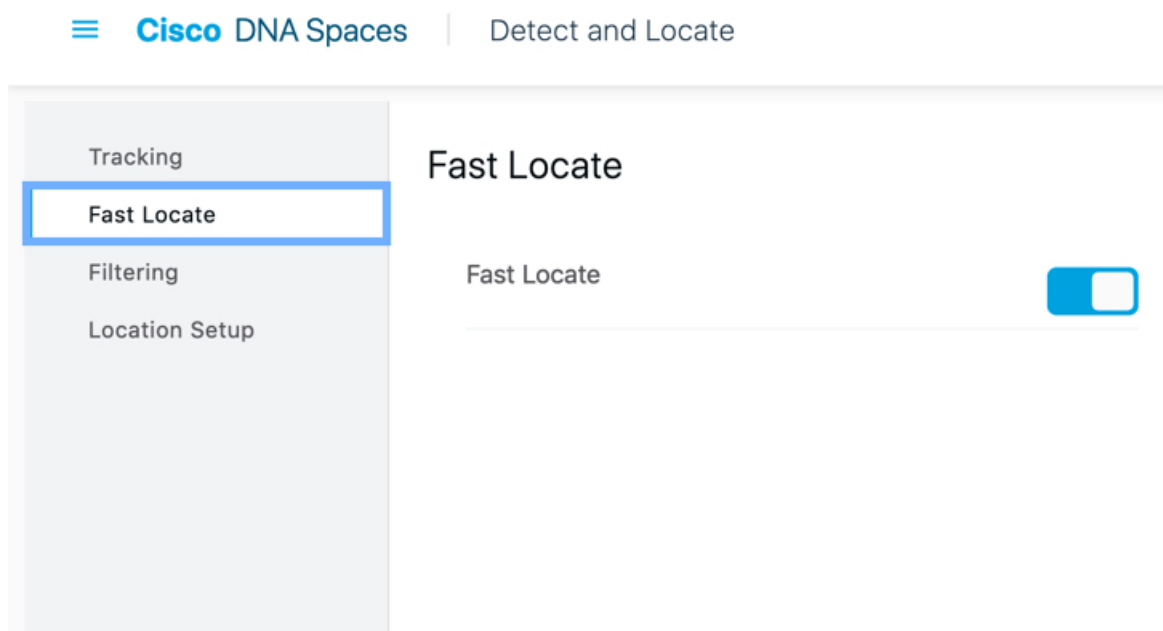
手順については、インストールされているバージョンのそれぞれの設定ガイドを参照してください。

Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ については、『[Cisco Catalyst 9800 Series Wireless Controller Software Configuration Guide](#)』を参照してください。

ステップ 2 Cisco DNA Spaces : 検出と検索 の Hyperlocation を有効にします。

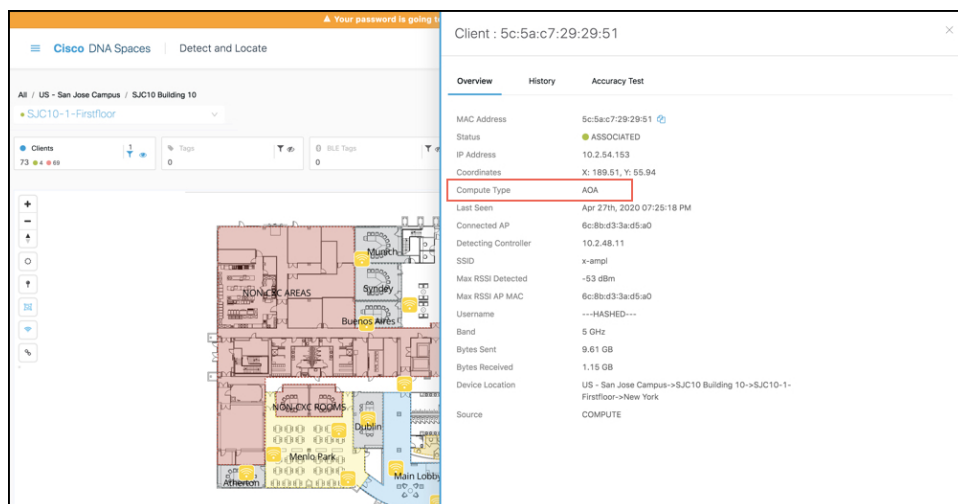
Cisco DNA Spaces : 検出と検索 ダッシュボードに移動します。左側のナビゲーションペインで **[Configure]** をクリックし、**[Fast Locate]** オプションを有効にします。

図 1: Cisco DNA Spaces : 検出と検索の Hyperlocation の有効化



ステップ 3 Cisco DNA Spaces : 検出と検索 がクライアントデバイスから到達角度 (AoA) パケットを受信しているかどうかを確認します。

Cisco DNA Spaces : 検出と検索 ダッシュボードに移動し、クライアントデバイスの [Compute Type] が「AoA」または「Fusion」かどうかを確認します。



- [Angle of Arrival (AoA)] : AoA は AoA フェーズ測定を使用して、デバイスの位置を三角測量します。デバイスの周囲にあるいくつかの hyperlocation AP が、これらの AoA フェーズ測定値を報告します。AoA コンピューティングタイプは、デバイスがこれらの hyperlocation AP の凸包内にある場合にのみ、デバイスのより正確な位置に到達できます。

- [Fusion] : Fusion は、RSSI 位置計算とAoA 位置計算の結果を結合します。これらの計算は、デバイスの最も可能性の高い位置を推定します。[Compute Type] フィールドは、デバイスは Hyperlocation AP の凸包内にないことをロケーションエンジンが検出して結論付けた場合には「Fusion」です。
-